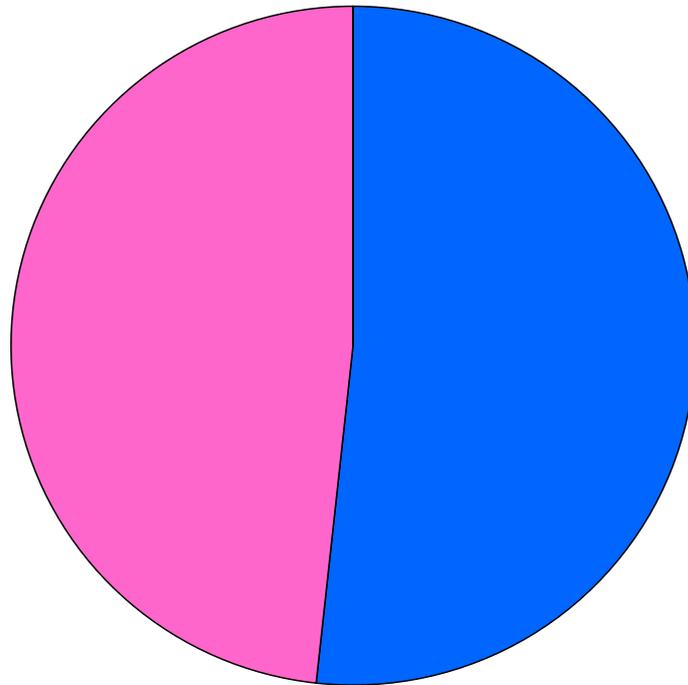


【振替公演・会場変更】八月霞が関寄席馬玉・駒与志二人会（2020年）

属性回答集計

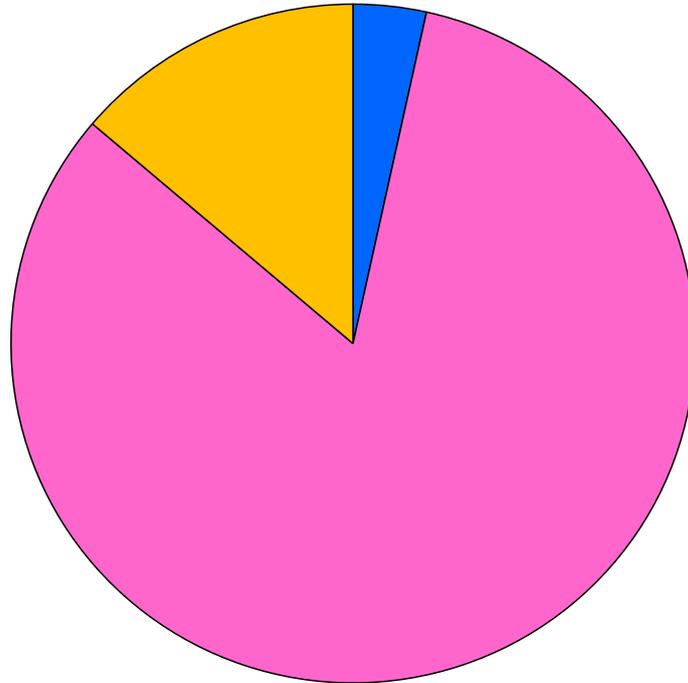
【属性】性別

No	回答	人数	%
1	男性	15	52
2	女性	14	48
3	性別無回答	0	0
合計		29	



【属性】年代

No	回答	人数	%
1	アソシエイト（～34歳）	1	3
2	リーダー（35～59歳）	24	83
3	シニア（60歳～）	4	14
合計		29	



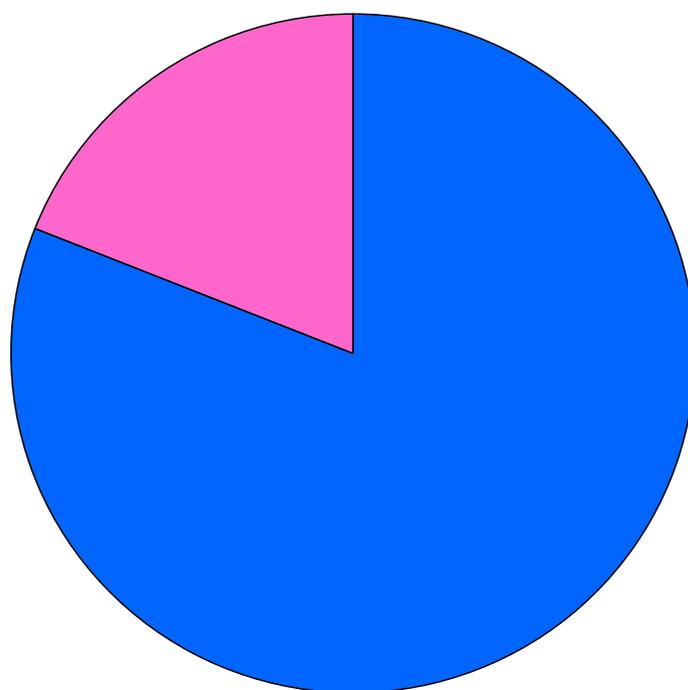
プログラム名 【振替公演・会場変更】八月 霞が関寄席
馬玉・駒与志二人会（2020年）

単元名 RA

アンケートタイトル 【振替公演・会場変更】八月 霞が関寄席
馬玉・駒与志二人会（2020年）

質問1 プログラム全体の内容は、いかがでしたか。（選択式）

No	解答	人数	%
1	とても良い	17	81%
2	良い	4	19%
3	どちらでもない	0	0%
4	あまり良くない	0	0%
5	良くない	0	0%
合計		21	



【自由記述】

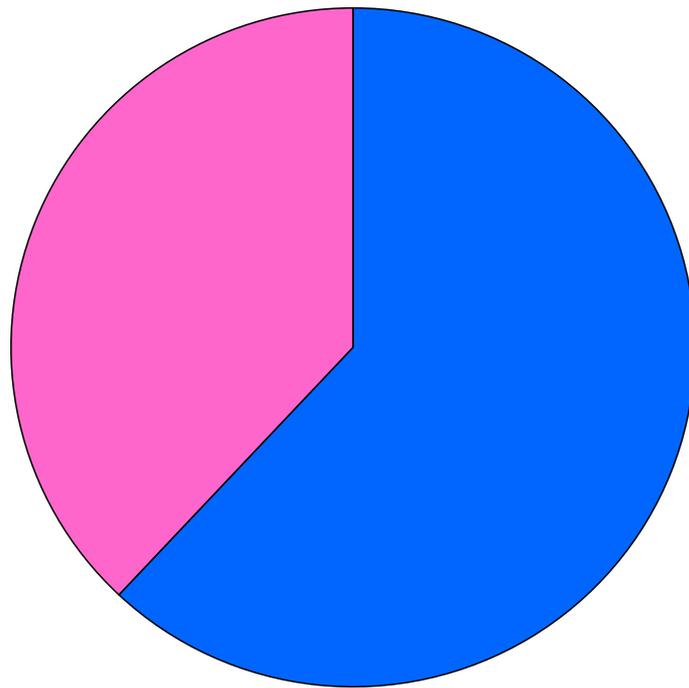
- ・よい噺をソーシャルディスタンス保ち楽しませていただきました。
- ・毎回楽しみにしております。このような状況でしたので、久々に笑わせていただきました。
- ・短時間で残念でしたが、楽しめました。
- ・噺が面白かった
- ・とても表現豊かで笑わせていただきました。
- ・久しぶりの生落語でしたが、大変面白かったです。ありがとうございました。
- ・この厳しい時期に、わかりやすく、大きな声で笑うことができました。
- ・久しぶりに楽しかったです。
- ・二人の噺を生でじっくり聴くことができました。
- ・二十回記念「馬玉・駒与志二人会」楽しませていただきました。毎月2～3回は落語を聴きにホールや寄席に出かける私でしたが、2月以降は全て「中止」か「自粛」でしたので半年ぶりの落語イベント参加でした。今回の二人会は、演者のお二人はもとより、スタッフの皆さんの「情熱」で、コロナ下の落語会のモデルともいべき運営を実践されて成功に導かれたものと思います。知恵を集め、発信する「ナレッジスクエア」の本領発揮と感じました。落語は2席でしたが、価値ある入魂の2席でした。駒与志師匠の「天狗裁き」は、かみさん・友達・大家・奉行・天狗と進むにつれて笑いが大きくなっていきました。私も久しぶりにこの噺を楽しませていただきました。馬玉師匠の「転宅」、面白かったです。泥棒の盗み食いのシーンは中手も入り、さすがの演技でした。70人～80人の入りだったと思いますが、この時期としては大盛況と言えらると思います。
- ・工夫をしながら、開催して頂けたこと、久しぶりに笑いました。
- ・2つの演目とも、とても面白かったです。登場人物が皆、お人よしでちょっと抜けて、クスッと笑える本当に楽しいお話でした。今のご時世、暗い気持ちになりがちですが、そんな気分をすっかり解消して下さる、幸せなひとときでした。
- ・1時間で2席いただくというテンポのよい内容でした。
- ・落語初体験でしたので、一番前の座席を確保、近くで拝見し楽しむことが出来ました。30分があっという間でした。
- ・厳しい環境下、生の落語を聞ける機会を工夫して提供いただき、楽しませていただきました。
- ・天狗裁き、転宅ともにとっても楽しく聞くことができました。天狗捌きでは、同じ展開になることが分かるのですが、それでも可笑しく面白かった。
- ・コロナ禍のこの状況でも、対策を行いながら、イベントを実現した関係者の方々に深

く感謝いたします。 演者お二人の一席ずつの公演でしたが、大変満足しました。

・新型コロナ感染症対策を十分に施した会場でゆったりと座り、馬玉師匠と駒与志さんの噺に笑い、久々に命の洗濯をさせてもいました。こういうじだいだからこそ霞が関寄席の魅力がとてもよく分かりました。ありがとうございました。

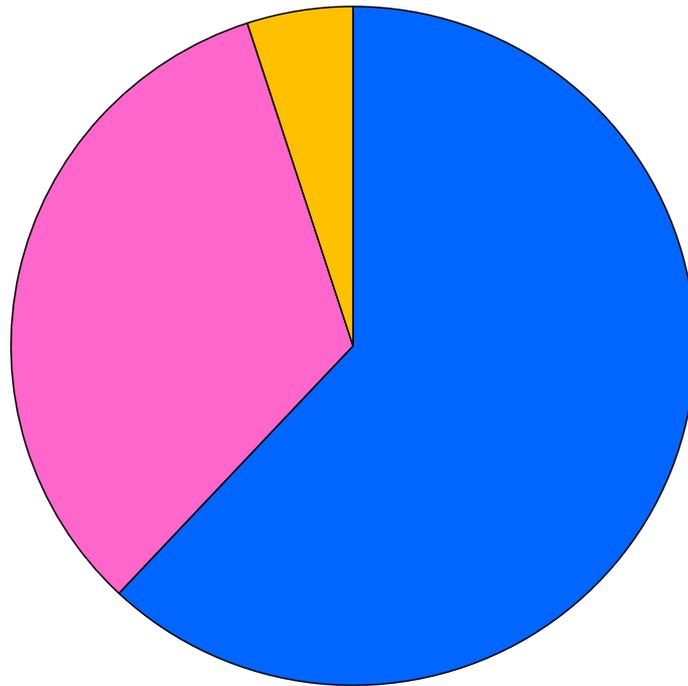
質問3 今回「新しい生活様式」に準じて開催いたしました。今後の参考にさせていただきますので、以下項目につきまして感想をお聞かせください。[質問3～質問8] 会場（広さ・レイアウト・人の間隔等）

No	解答	人数	%
1	とても良い	13	62%
2	良い	8	38%
3	どちらでもない	0	0%
4	あまり良くない	0	0%
5	良くない	0	0%
合計		21	



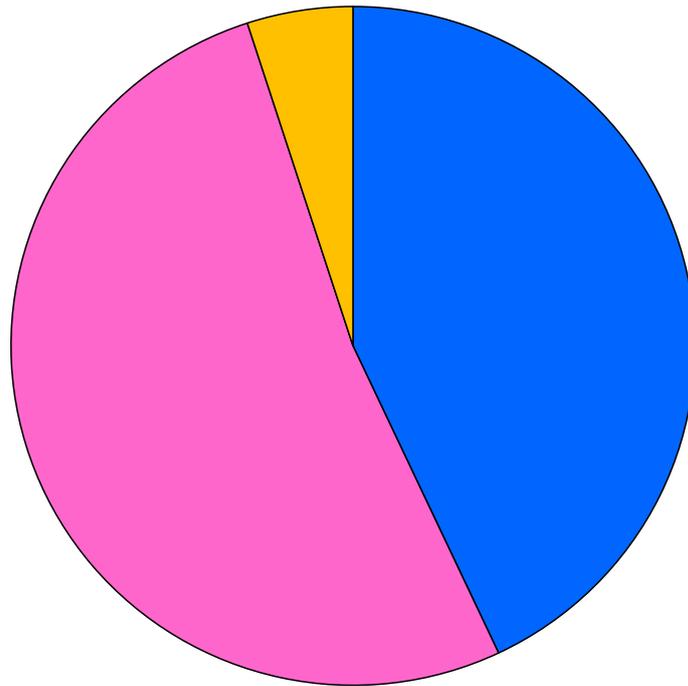
質問4 出演者（パーテーション、お客様と3 m以上の距離）

No	解答	人数	%
1	とても良い	13	62%
2	良い	7	33%
3	どちらでもない	1	5%
4	あまり良くない	0	0%
5	良くない	0	0%
合計		21	



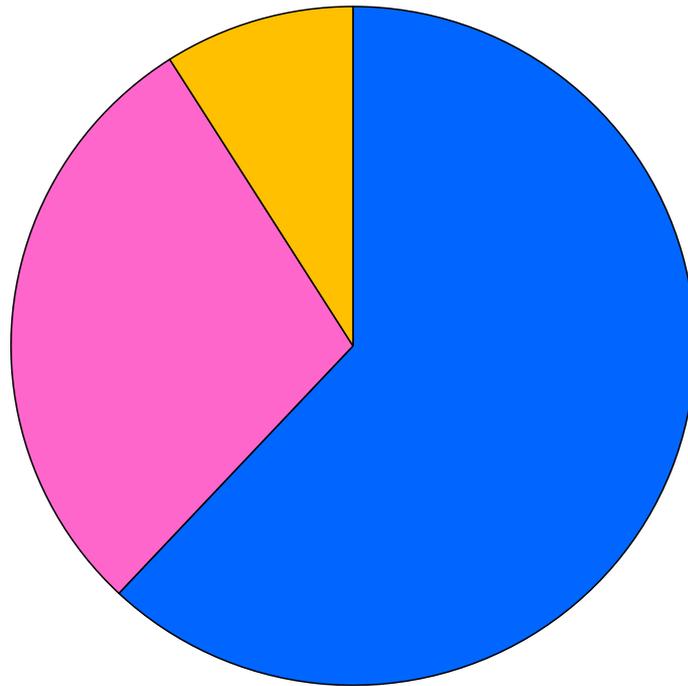
質問5 タイムスケジュール（公演時間短縮・休憩無し）

No	解答	人数	%
1	とても良い	9	43%
2	良い	11	52%
3	どちらでもない	1	5%
4	あまり良くない	0	0%
5	良くない	0	0%
合計		21	



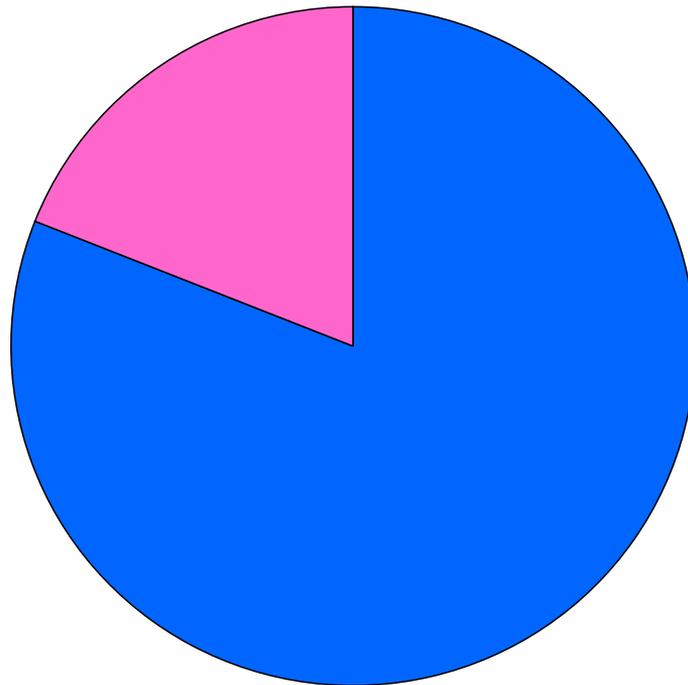
質問6 受付対応（検温・手指消毒・移動等）

No	解答	人数	%
1	とても良い	13	62%
2	良い	6	29%
3	どちらでもない	2	10%
4	あまり良くない	0	0%
5	良くない	0	0%
合計		21	



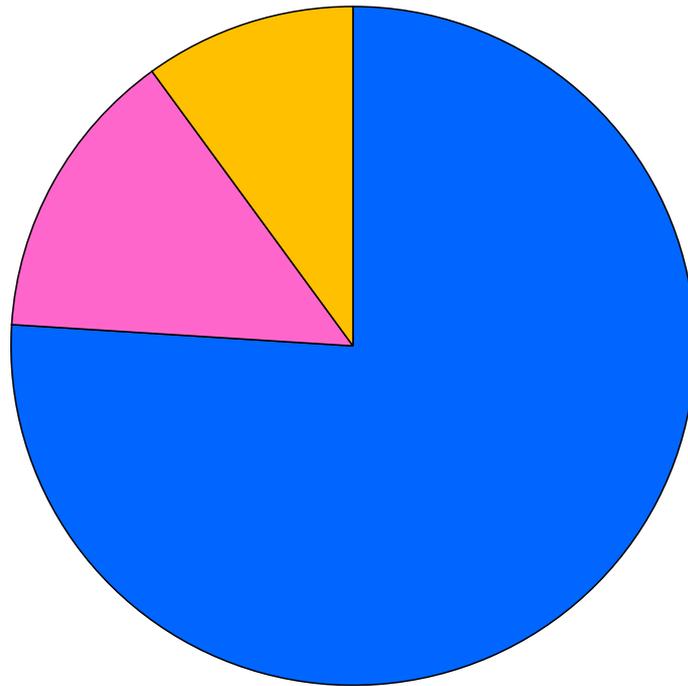
質問7 スタッフ対応（継続的な検温・体調管理・フェイスシールド・マスク着用等）

No	解答	人数	%
1	とても良い	17	81%
2	良い	4	19%
3	どちらでもない	0	0%
4	あまり良くない	0	0%
5	良くない	0	0%
合計		21	



質問8 事務局からの事前のメール・Web等のご案内

No	解答	人数	%
1	とても良い	16	76%
2	良い	3	14%
3	どちらでもない	2	10%
4	あまり良くない	0	0%
5	良くない	0	0%
合計		21	



質問9 プログラム全般や、今回の開催方式についてお気づきのことがございましたら是非お聞かせください。また出演者へのメッセージ、また、今後聴いてみたい噺等ございましたら、ぜひお聞かせください。 ※演目が分からない場合は、キーワード（例：幽霊、熊五郎、侍など）や粗筋でも結構です。（自由記述）

【自由記述】

- ・大きな会場にかえての寄席とても良かったです。おつかれさまです。
- ・直接、本会場に誘導してくださってもよかったですと思います。
- ・また次回も楽しみにしています。コロナ渦ご自愛ください。ありがとうございます。
- ・両演目ともに とても楽しめました。やはり これからも 落語をライブで楽しみたいなあと思いました。
- ・いつもありがとうございます。この時期だからこそ、笑いがあることに喜びを感じます。
- ・天狗裁き、転宅は私の好きな噺で、お二人とも熱演でした。 本日の運営であれば、感染リスクは低く、withコロナに見合った落語会であると思います。次回も期待しています。
- ・おかげさまで今流行りの「ネット配信」ではなく、「生（なま）」の落語が聴けました。 事前の連絡・周知、当日の運営とも種々配慮をされており、模範となる運営だったと思います。 敢えて申し上げれば、会場を借りる条件に「事務局のエスコート付きで入る」というものがなければ受付場所は直接公演会場（全日通労働組合8階）でも良かったかもしれません。念のためビルの前に案内の方にいていただければ迷いもなく入れるかと思えます。 なお、私のグループは直前で1名減となりましたが、快くキャンセル対応いただき、ありがとうございました。お手数をおかけして申し訳ありませんでした。 今後聴いてみたい噺は、馬玉師匠の（ご出身地伊勢原市ゆかりの）「大山詣り」、あるいは持ち味のテンポの良さで「愛宕山」も聴いてみたいです。 駒与志師匠におかれては、冬ならばご存知十八番「芝浜」、夏場ならば「佃祭」など希望です！ 「大山詣り」は第6回、「芝浜」は第9回の二人会で披露されているかと思えますが、再演いただけたら嬉しいです。
- ・夢の内容は、私も気になりました。
また、転宅でのお刺身やおいも、特に長芋がとても美味しそうでした。
- ・感染防止に配慮した、非常に安全で慎重な運営をして下さっていたと思います。安心して参加することができました。
- ・当日の動きについて事前にお知らせいただいたのはよかったです。こちら心構えができました。ただ、受け付けは数分前からみなさん来て待っている状況だったので、もう少しはやくあけていただいてもよかったかもしれません。 落語はいつものように楽しませていただきました。ありがとうございます。金曜日の夜に日本酒・お刺身を楽しむ場面を聞いてしまうと心が躍ってしまいます。
- ・セミナーのような感じになってしまい、やりにくかったのではないかと思います。5月からの延期でしたが、開催していただき感謝しています。

今後も工夫をしながら継続していただきたいと思います。
次回も楽しみにしております。

・ありがとうございました。

・新しい生活様式についての対応はしっかり対応されていて安心できました。ですが、早くコロナウィルス前の状態に戻ることを切に願うばかりです。次回も楽しみにしています。

・駒与志さん：二十四孝、船徳 馬玉さん：風呂敷、大工調べ 馬玉さんの高座を聞くのは、初めてでした。、とても新鮮で、テンポの良い明るい雰囲気魅了されました。次回も、ぜひ、参加したいと思います。

・withコロナの状況は2~3年は続く？これからズーッとかもしれません。どんな状況でも霞が関寄席をやり続けていただきたいと思います。